

校長室だより「伸びゆく梢」Ⅲ

文責 柴田町立船迫中学校 校長 三浦 道子

生徒の活躍が大いに光った1学期前半でした。特に合唱コンクールはどのクラスも素晴らしい歌声を披露し、クラスの団結を強めていました。その様子は学校だよりでご覧ください。

さて、明日からは夏休みです。図書室と時間を有効活用するよう、集会で話題にしました。

有意義な夏休みのために「時間を制する者が夏休みを制する」

1ヶ月の夏休みをどのように過ごすかで、1学期後半の生活はずいぶんと変わってくるのではないのでしょうか。夏休み明けの8月31日・9月1日は期末考査があります。各学年のしおりにはテスト範囲やポイントが書かれてありますので、それを自分の力に変えるために、ぜひ夏休みは図書室に足を運んでください。船迫中学校独自の学習室の10日間は、事前の予約がなくても自由に参加できます。受験生として、あるいは部活動のすきま時間に上手に活用してほしいです。また、柴田町教育委員会で主催する学習会も夏休み後半にあります。

さて、以下は、今年の夏休み前にもお話しした内容と時間についてです。

私は2週間に一度、自分の住んでいる市の図書館を利用します。そこで見かけるのはフリースペースで勉強している人の多さです。もちろん大人もいますが中学生や高校生の数に圧倒されます。

冷房完備の静かな環境であることも人気の理由でしょうが、なぜ、わざわざ自宅以外の場所に来るのでしょうか。「周囲に人がいた方が集中できる。」「予定の時間内で勉強を進められる。」「家だとテレビやゲームの誘惑に負けてしまう。」等、様々な理由が考えられますが、誰か他人の目があつた方が、勉強が進むという説もあるようですし、時間と場所を決めてやるのがポイントです。

特に3年生にとってはこの夏は重要で、「夏を制すものが受験を制す。」とか「受験は団体戦。」とも言われます。なぜ、団体戦なのでしょう。目指す高校はそれぞれ違うのに……。私が考える理由の一つです。それは励まし合えるということです。「孤独に受験勉強しているのは自分だけでない。」「Aさんが励ましてくれた。」「Bさんが分からないところを教えてくれた。」「Cさんはもうサマーワークを終わっているから、自分も頑張ろう。」そういう気持ちが働き、絆も深まっていくから団体戦なのだとは私は信じています。

まずは、図書室で先生や他人の目を意識し、勉強する環境に身を置いてみましょう。

そしてもう一つ。「時は金なり」ということわざがあります。時間はお金のように貴重なものだから、無駄にはしてはいけないという意味です。1日24時間は、平等に与えられていますが、自由に時間が使えることは、とてもありがたいことです。「なんのために学ぶのか」という本を出版したジャーナリストの池上彰氏は、本の中に、「残念なことに、豊かな国では学ぶことの重要性が見失われがち」「満足に勉強できない国や地域でどんなことが起きているのか、そのことに思いを巡らしてみることも必要です。」と書いています。日本は本当に恵まれた環境ですね。

とにかく、上手に1日をコントロールして、自分を成長させる時間にしてほしいです。勉強でも、部活動でも、読書や趣味、家の手伝いでも、何でもかまいません。「この時間は楽しかった。」「この時間は部活動を頑張った。」「この時間はいつもより勉強した。」そんな時間をたくさん過ごした人が夏休みを制します。夏休み明けにも、笑顔で会いましょう。



駅伝に参加したみなさんから学んだこと

7月7日は炎天で熱中症も心配される日でした。そんな中、船迫中学校の代表として駅伝大会に参加したみなさんは本当によく走り抜きました。その姿に感動したのですが、驚きもありました。いつものように写真を撮っていた私は、満面の笑顔で走る輝音さんにびっくりしたのです。どの学校の選手も苦しそうに必死の形相で走っているのですが、輝音さんだけは、全身の細胞が喜んでるように、楽しそうに、颯爽に走っていたのです。その上スピードも速くみんなをリードしていま

した。

「走って楽しい！！ 走っていると気持ちいい！！」というサッカーでも活躍する輝音さんの言葉から、スポーツの本質を教えてもらった気がします。スポーツの醍醐味は楽しむことにあったのですね。参加した船迫中生全員が、走り終えて清々しい顔でした。写真をご覧ください。



駅伝選手の笑顔

莉生さん 妃希梨さん 結芽さん 遥華さん 葉奈さん
蔵之介さん 琥牙さん 輝音さん 一誠さん 琉希さん 壮虎さん

太陽の村でラベンダー収穫活動 (7月8日)

環境委員会で収穫していた太陽の村のラベンダーですが、町の広報誌に情報を掲載し、町民のみなさんにも収穫体験をしていただける取組にしました。当日は雨天でしたが、収穫体験にご夫婦で来場する方やカッパを着て小さなお子さんと参加する方もいました。雨天のため短時間の活動となりましたが、1年生の敬人さんと優輝さんは収穫体験に来てくださった地域の方に、とても丁寧にさわやかな笑顔で対応してくれました。

雨天時の送迎をしてくださったご家族のご理解とご支援にも感謝します。生涯学習課の方々とボランティアさんのみなさんもありがとうございました。



